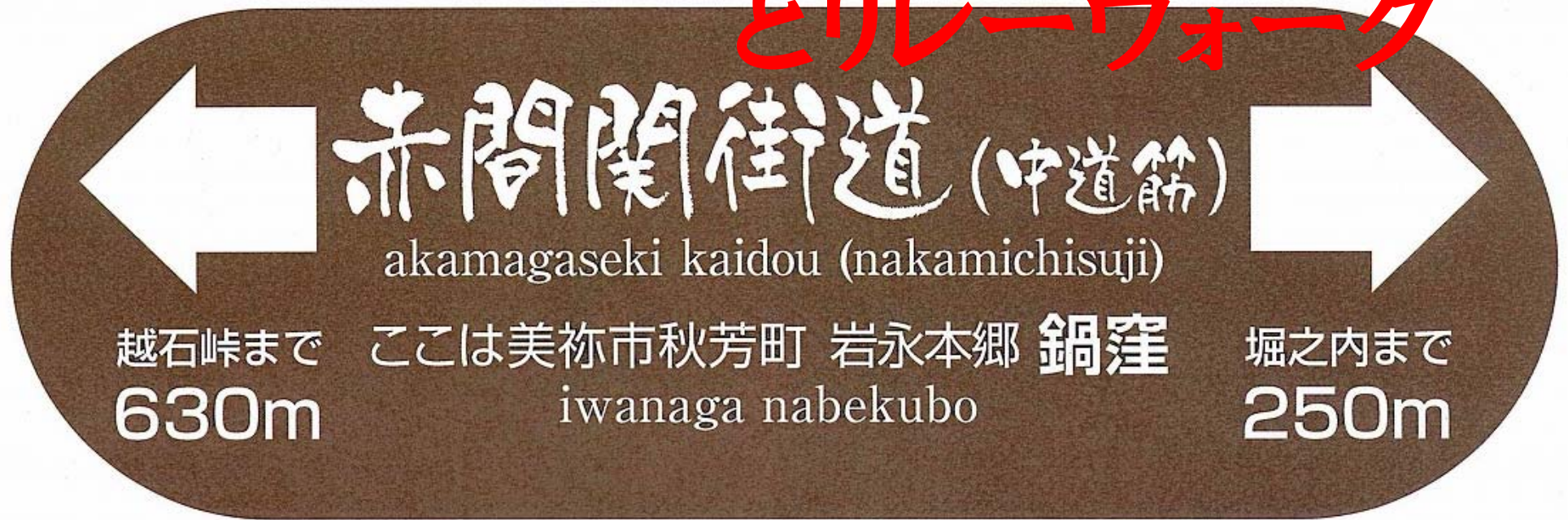


赤間関街道中道筋の保存活動 とリレーウォーク



赤間関街道中道筋連絡協議会

藏 本 隆 博

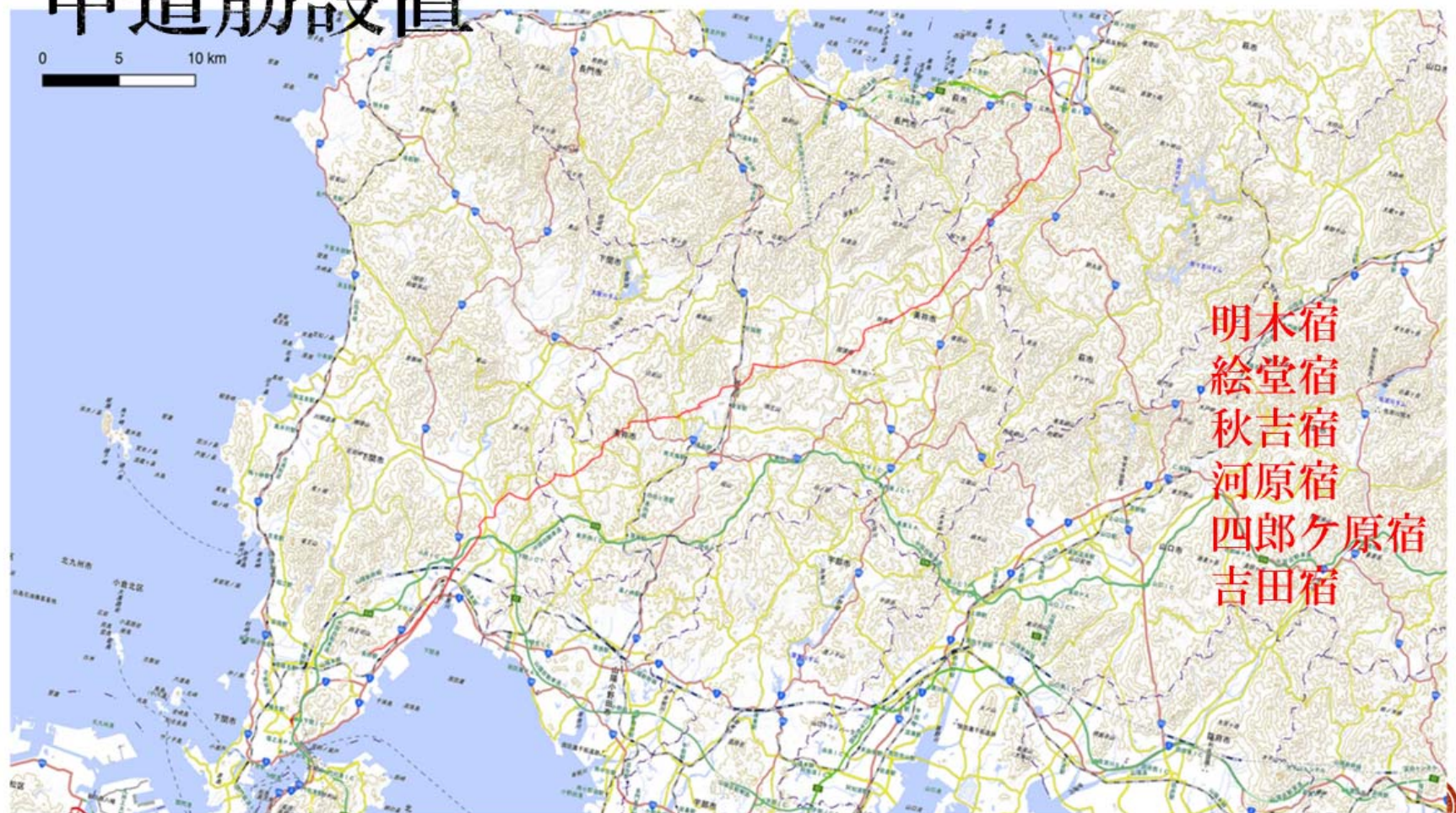
赤間関街道中道筋の保存活動 とリレーウォークの目的

- 下関市から萩市までの歴史的な文化遺産である「赤間関街道中道筋」の全線を3市の5団体が連携して保護・保存・活用する活動を行い、地域や後世に広め伝えることを目的とする。
- 街道沿いの歴史的遺産の発掘と、街道を歩くことによってその意義を共有し広める。地域の人々、特に子供たちの学習の場にする。
- 保護活動により、文化財保護の意識を高める。
- 今回は中国建設弘済会の中国地方地域づくり助成事業により、リレーウォーク事業が可能になった。



赤間關街道 中道筋設置

0 5 10 km



明木宿
絵堂宿
秋吉宿
河原宿
四郎ヶ原宿
吉田宿

地質図から秋吉を見る

杉村昭弘 作成



秋芳地区の 赤間關街道



赤間関街道中道筋の役割と歴史

- 萩と赤間関(下関)間の最短街道 19の一里塚が設定(19里)
- 街道沿いに10カ所の狼煙場があり、陸伝えの役割
- 吉田で山陽道と接続する
- 「中道」として整備されている。大名行列通行可
- 6カ所の宿場が設けられ、荷役体制も完備している
- 朝鮮通信使の来訪など下関での火急の件に対応
- 幕末の藩論を統一した戦場となった

狼煙場が設置された。



吉田松陰は



明木より
右折

四郎ヶ原驛



嘉永三年（一八五〇）八月二十五
日早朝、吉田松陰（二二歳）は、
初めての遊学を許可され、勇
躍萩を出立した。平戸藩士葉
山佐内に就いて、兵学修業す
る。『西遊日記』の冒頭に
嘉永庚戌八月二十五日晴 早
発 械ヶ坂を越えて夜明く。
明木より右折して馬関の道に
就く。中畧 絵堂・秋吉・岩
長・河原の數驛を経て、四郎
ヶ原驛に宿す。

赤間関街道をめぐる幕末史

文久3年5月1 日幕府攘夷実行日

長州藩関門海峡で異国船打ち払い

奇兵隊結成 吉田宿が屯所に

文久3年8月18日八月十八日の政変

長州藩京から排除される 七卿落ち

遊撃軍結成

元治元年六月五日池田屋事件(一八六四)

同 七月十九日蛤御門の変

同 七月二十三日長州征伐始まる

同 八月五日四ヶ国連合艦隊下関砲撃

同 十一月長州藩三家老切腹 恭順

同 十二月高杉晋作ら長府功山寺で挙兵

同 十二月萩藩政府諸隊追討令

諸隊鎮静軍明木宿へ進軍

同 十二月諸隊赤間関街道へ進軍

同 十二月萩政府軍絵堂宿に帯陣

同 十二月諸隊南園隊、奇兵隊の

一部河原宿へ進軍

元治二年一月六日萩政府軍の先発と奇

兵隊斥候が秋吉宿で対峙

同 七日諸隊絵堂の政府軍を

急襲 大田・絵堂戦開戦

十三日高杉晋作秋吉宿泊後

大田・絵堂戦参戦

同 十九日諸隊が勝利

同 三月長州藩、藩是を武備恭順に

慶応元年十一月幕府第2次長州征伐

同 二年薩長同盟

同 二年六月四境戦争で長州勝利

同 三年大政奉還・王政復古

河原宿 開戦前夜ここ から出撃



絵堂宿

大田・絵堂戦開戦の地

赤間関街道中道筋連絡協議会

- 2015年 赤間関中道筋沿の5団体が連絡協議会を結成
 - 萩・赤間関街道を歩く会
 - 赤間関街道WALK実行委員会
 - 赤間関街道中道筋秋芳地区保存会
 - 赤間関街道中道筋をつなぐ会
 - 吉田地区街道保存会

会長1名 副会長5名(各団体の会長)

各団体は約30名の会員で構成

街道の保持・学習会・リレーウォーク実施などを受け持つ
会長、事務局は明木宿が担当



赤間関街道中道筋連絡協議会の 取り組み

- ・ 2016年 街道全行程の確立 全行程歩けるようにする
- ・ 2017年 街道沿いに統一標識を設定 全88本
- ・ 2017～8年 ガイドマップの編集
2018年7月完成 2万5000部発行
- ・ 2018年 第1回リレーウォーク実施

赤間関街道の確認作業

全行程歩けるか



街道点描
下関から
吉田





街道点描 美祿市界限





街道点描 萩市から 明木宿



第6回

赤間関街道 中道筋

52.8km

リレーウォーク 2023

第5ステージ

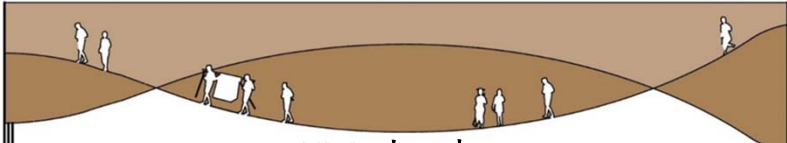
8.8km

12月3日(日)

明木

- ◆全行程を5つのステージで実施します。
- ◆全行程でも部分参加でも歓迎します。





認定書

殿

赤間関街道中道筋連絡協議会
会長 内 村 幹 雄

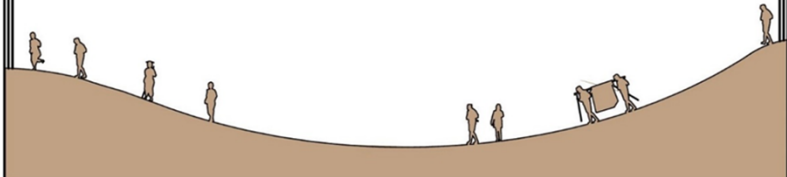
貴殿者赤間関街道中道筋第1回リレーウォーク参加被遊候
赤間吉田宿方萩明木宿迄全行程被完歩候段其功誠天晴至極
存居候 故依其儀 茲ニ此證ヲ伝授致候事

行事名 第1回赤間関街道中道筋リレーウォーク
記

第1ステージ 平成 30年 10月21日 河原宿～秋吉宿～三角原

第4ステージ 平成 30年 11月25日 三角原～絵堂宿～一ツ橋

第5ステージ 平成 30年 12月25日 一ツ橋～雲雀山～明木宿



赤間関街道中道筋

各宿々通行締滞候事

通行手形・通行証

吉田宿・四郎ヶ原宿・河原宿・
秋吉宿・絵堂宿・明木宿



◆赤間関街道中道筋連絡協議会◆

リレーウォーク参加記念品



参加者集合写真
河原宿にて



第2ステージ 上領八幡宮にて



第5ステージ 明木宿にて



秋芳町岩永 大内氏遺跡



雲雀峠を下る





絵堂宿 大田・絵堂戦 開戦地

ご苦労様です。
各ゴールにて。



街道保護・保存活動
雲雀峠附近





四郎ヶ原宿の近くにて



秋吉宿から 岩永近辺



街道沿いの小学生と 街道を歩く



赤間関街道ウォーク 大森小学校6年生



保存活動とリレーウォークの成果

- ・アンケートの結果

ガイドの解説に「良かった」が98% 「普通」2%

感想から

街道の歴史の理解が深まった。楽しい一日であった。街道の整備への慰労や感謝。もっと詳しい話が聞きたい。

他の街道も歩きたい。などの声があった。

- ・地域の歴史への関心や保護活動への理解が進んだ。
- ・リピーターも増えており、持続的な取り組みになっている。
- ・この活動のスタッフへのボランティア参加が持続している。

これからの課題と展望

- 更に魅力あるリレーウォークの企画と実施
- 地域の子どもたちの参加とふるさと学習の促進
- 肥中街道の取り組みとの交流と共同
- 保護活動への理解と普及、ボランティア参加者の募集と若返り
- ガイドマップや標識の保守と改訂

ご清聴ありがとうございました。

